

2022年3月期第1四半期 連結決算説明会

2021年8月17日



証券コード
7743

1. 2022年3月期第1四半期 決算概要
2. 2022年3月期第1四半期 トピックス
3. 2022年3月期 見通し
4. 参考資料

- 1. 2022年3月期第1四半期 決算概要**
2. 2022年3月期第1四半期 トピックス
3. 2022年3月期 見通し
4. 参考資料

2022年3月期第1四半期連結決算ハイライト

中高等学校の部活動や課外活動の正常化及び大学の通学教育の再開、
在宅勤務の東京地区以外の減少等により、消費者の購入活動は着実に回復の兆し

連結 [百万円] 百万円未満切捨て	2021/3期 1Q	2022/3期 1Q	＜参考＞ 前期比較	
			増減額	増減率
売上高	6,099	6,733 6,911 [※]	+ 634	+10.4%
			+ 812	+13.3%
営業利益 (営業利益率)	52 0.9%	337 5.0%	+ 284	+542.9%
			-	+4.1%
経常利益	34	326	+ 292	+845.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△28	141	+ 169	-

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等適用前とした場合

売上高

コンタクトレンズ・ケア用品（国内）

- ・コンタクトレンズ需要は順調に回復基調。5月は緊急事態宣言の影響あり
- ・商品競争力、販売体制を強化したオルソケラトロジー事業前年同期比97.0%増
- ・ケア用品事業は、オルソケラトロジー関連のケア用品を中心に、前年同期を上回る結果

コンタクトレンズ・ケア用品（海外）

- ・中国市場は順調に伸長
- ・欧州諸国・東南アジア諸国・台湾・インド等の市場が引き続き厳しい状況で推移

営業利益

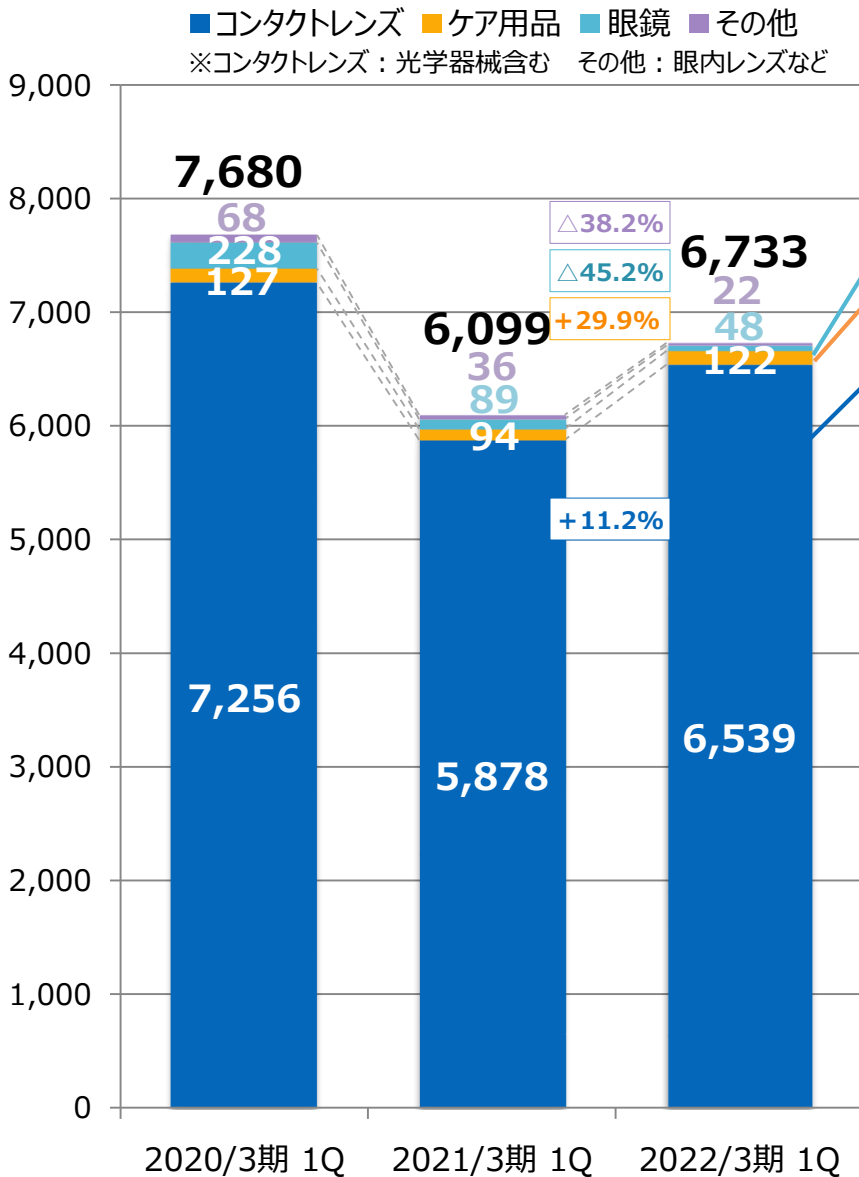
- ・売上高の増加に加え、販管費の抑制により増加

売上高の状況 | 事業別

連結

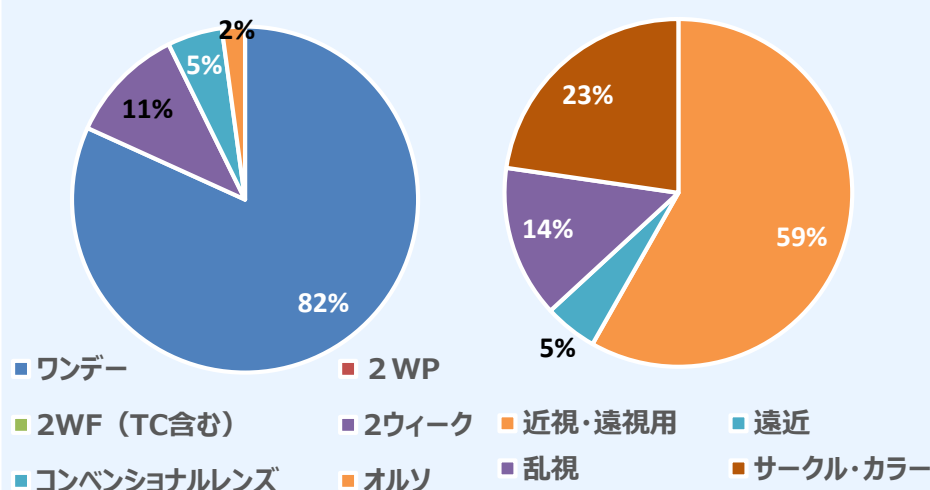
[百万円]

百万円未満切捨て



- ✓ コロナによる買い控えの傾向
- ✓ オルソケラトロジー関連のケア用品を中心に伸長
- ✓ コンタクトレンズ需要は順調に回復基調

売上高カテゴリー比率 売上高1dayカテゴリー比率



カテゴリー別対前期増減比率 (単体卸売ベース)

ワンデーピュア	22.4%増	2週間ピュア	10.7%増
ワンデーファイン	8.4%減	サークル・カラー	5.2%増
オルソケラトロジー	97.0%増	遠近両用	22.6%増

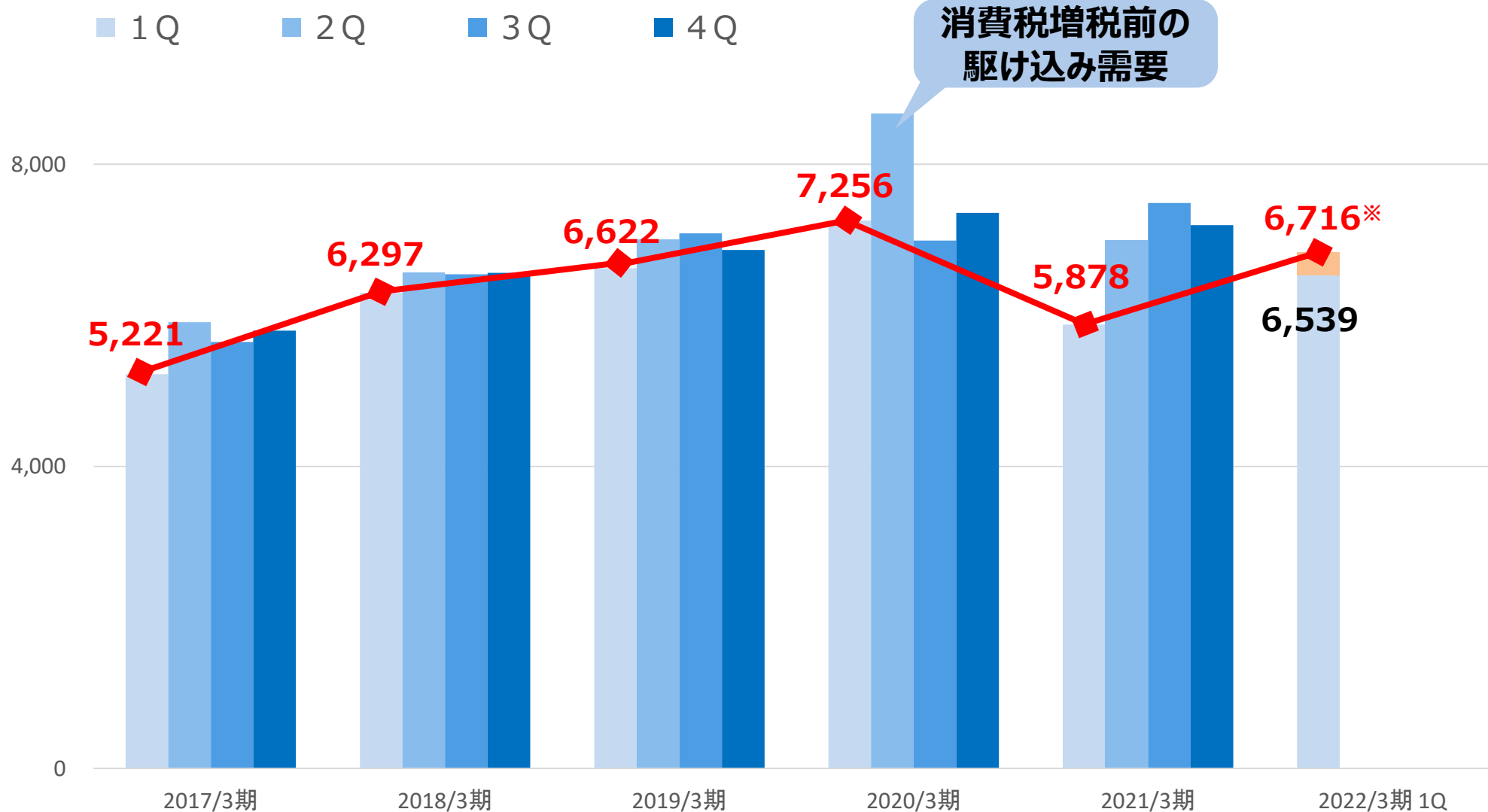
※ワンデーファイン以外はシリーズ合計
※遠近両用は使い捨てとコンベンショナル合計 (東レ製品は除く)

※2021年3月期以前については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等適用前の数値

売上高の状況 | コンタクトレンズ事業 四半期推移

連結 ※卸売りベース

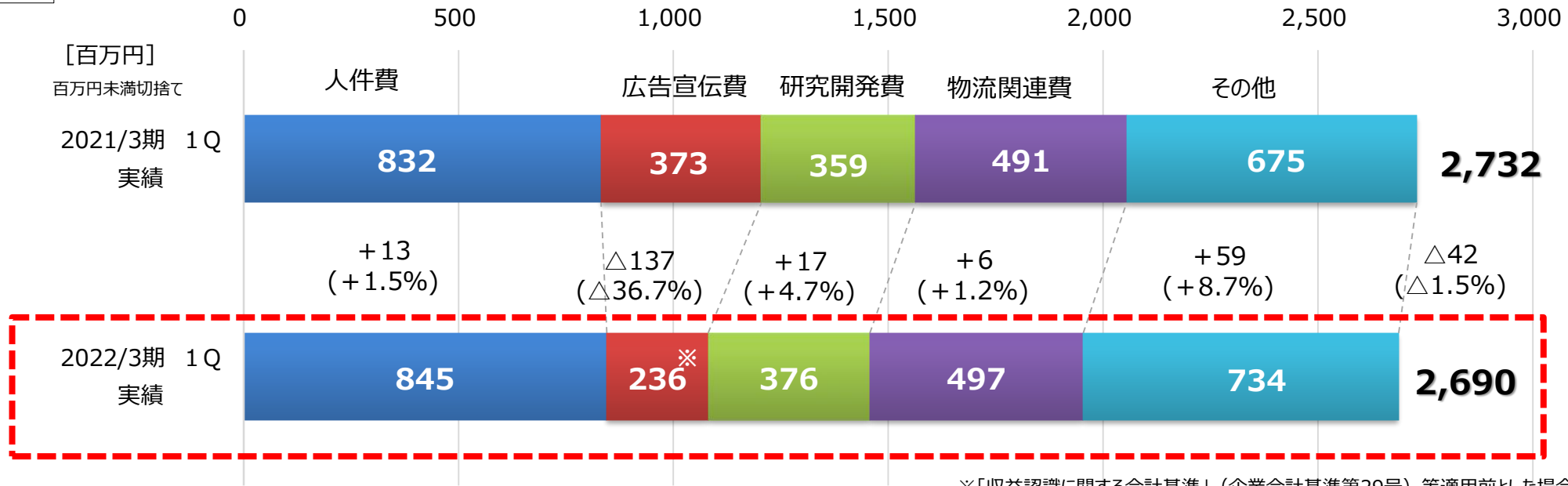
[百万円]
百万円未満切捨て



※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等適用前とした場合

販管費の状況

連結



- **人件費** : 社員数増加により微増
- **広告宣伝費** : デジタル中心のコミュニケーションにシフト、国内・海外の展示会、イベント等のハイブリット化・Web開催
- **研究開発費** : 新商品開発、承認申請等、計画通りに実施
- **物流関連費** : 出荷数は増加したが、鴻巣研究所の倉庫棟稼働の効率化により微増
- **その他** : 旅費交通費、新商品のトライアルレンズ費用、減価償却費など

財務状況推移

連結

[百万円]
百万円未満切捨て

	2021/3期		2022/3期 1Q		前期比較
	金額	構成比	金額	構成比	
資産の部計	41,261	100.0	42,263	100.0	+1,002
流動資産	17,106	41.5	17,667	41.8	+561
内 現預金	3,955	9.6	4,729	11.2	+774
商品及び製品	5,772	14.0	6,041	14.3	+269
貸倒引当金	△103	-	△140	-	△37
固定資産	24,155	58.5	24,596	58.2	+441
内 有形固定資産	20,588	49.9	20,566	48.7	△22
無形固定資産	1,045	2.5	1,891	4.5	+846
負債の部計	29,606	71.7	30,673	72.6	+1,067
流動負債	16,904	41.0	17,914	42.4	+1,010
内 短期借入金	12,048	29.2	12,513	29.6	+465
短期リース債務	1,271	3.1	1,259	3.0	△12
固定負債	12,702	30.8	12,759	30.2	+57
内 長期借入金	7,159	17.4	7,226	17.1	+67
長期リース債務	2,378	5.8	2,311	5.5	△67
純資産の部計	11,654	28.2	11,589	27.4	△65
負債・純資産計	41,261	100.0	42,263	100.0	+1,002

安定供給のため、
製品在庫の増加

ユニバーサルビューの子会
社化により、のれん増加

・短期借入金増加
・製造エリア拡大工事に
伴い支払債務増加

配当支払により
利益剰余金減少

キャッシュ・フロー | 主要項目

連結

[百万円]

百万円未満切捨て

	2021/3期 1Q	2022/3期 1Q	前期比較
営業活動によるC・F	△679	1,598	+2,277
内 税金等調整前四半期純利益	34	300	+266
減価償却費	631	655	+24
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,390	△184	+1,206
仕入債務の増減額 (△は減少)	△98	274	+372
投資活動によるC・F	△477	△675	△198
内 連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	-	△410	△410
有形固定資産取得	△474	△292	+192
無形固定資産の取得	△3	△8	△5
財務活動によるC・F	1,939	△128	△2,067
内 短期借入金の純増減額	△25	400	+425
長期借入金の借入	3,150	542	△2,608
長期借入金の返済	△590	△556	+34
リース債務の返済による支出	△238	△242	△4
現金及び現金同等物 四半期末残高	4,449	4,719	+270

在庫の適正化

ユニバーサルビューの株式取得

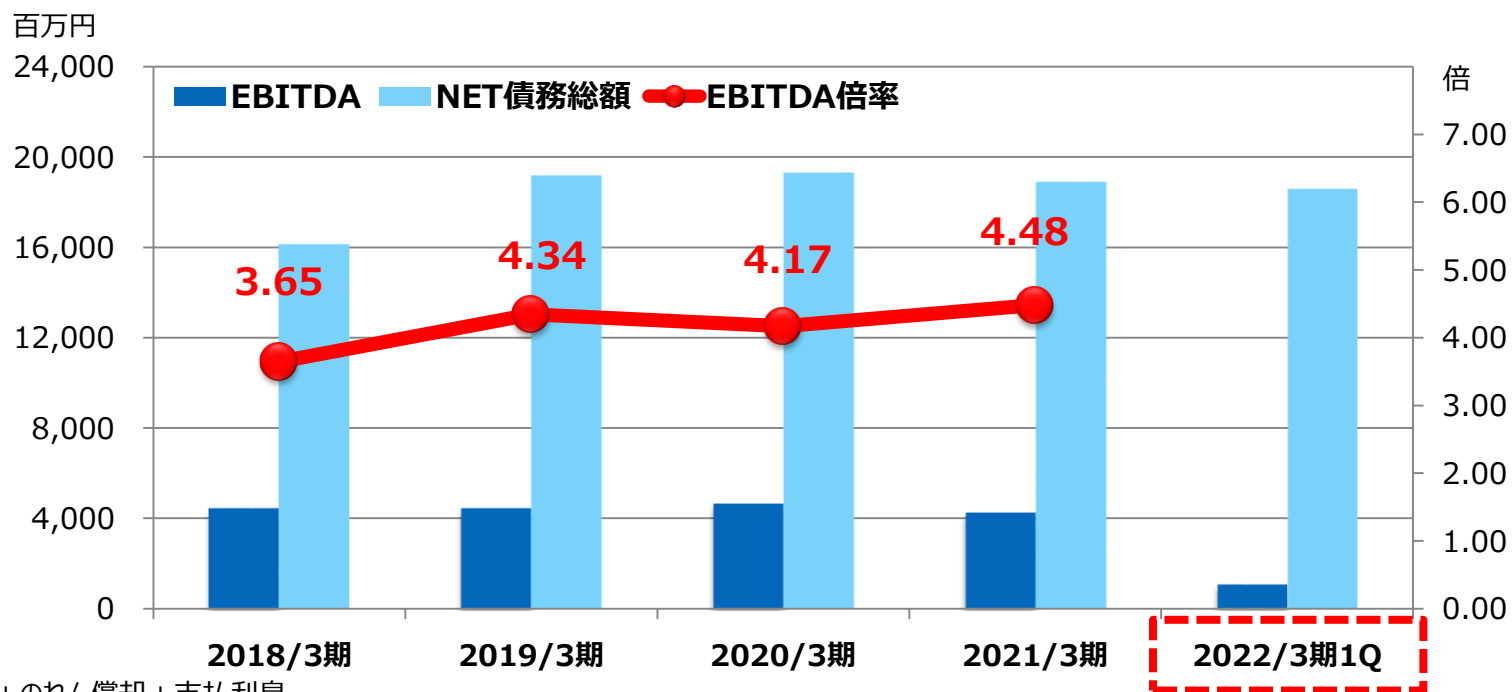
製造エリア拡大工事等により
有形固定資産の取得

キャッシュ・フロー | 関連指標推移

連結 [百万円] 百万円未満切捨て

	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2021/3期 1Q	2022/3期 1Q
EBITDA	3,406	4,422	4,415	4,621	4,218	735	1,062
EBITDAマージン EBITDA÷売上高	13.9%	15.9%	15.0%	14.5%	14.7%	12.1%	15.8%

※2021年3月期以前については、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等適用前の数値です

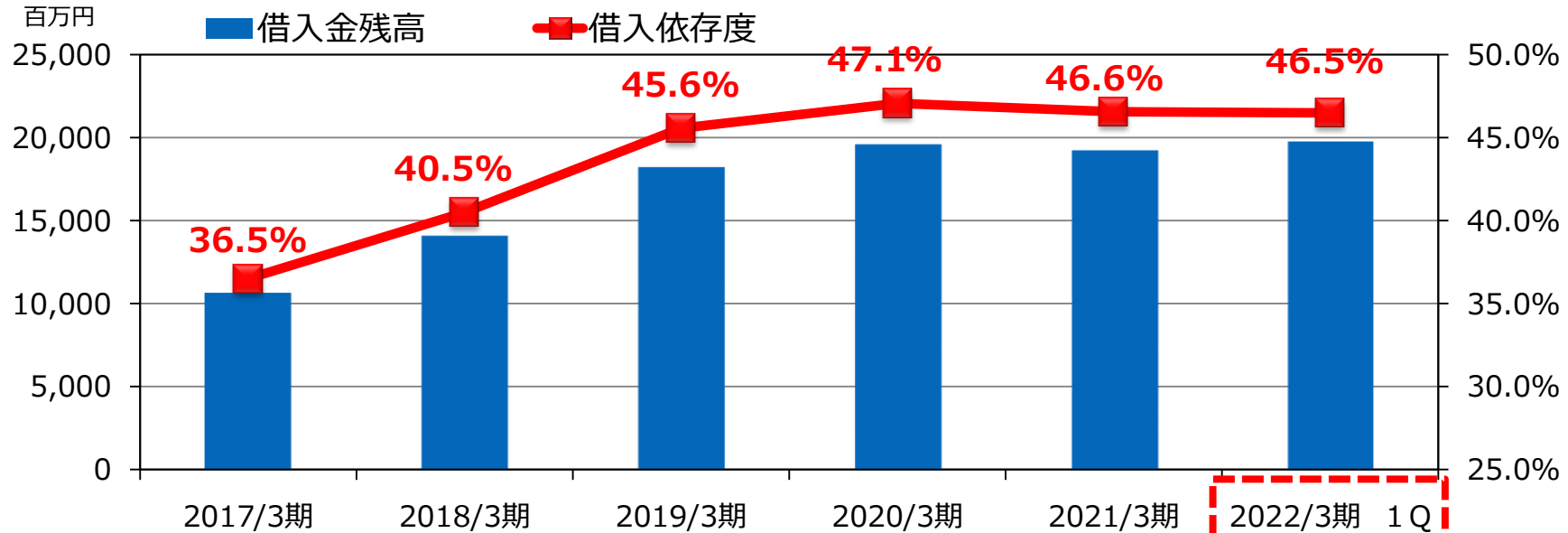


※EBITDA=経常利益+減価償却費+のれん償却+支払利息

※NET債務総額=有利子負債+リース債務-現預金

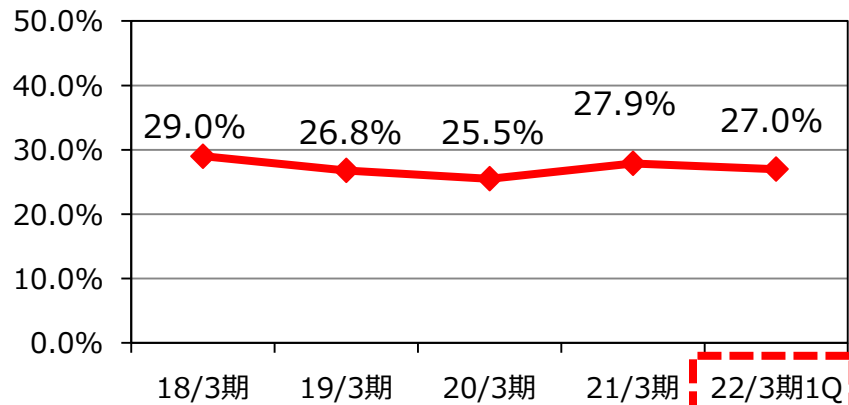
連結

◆借入金の推移

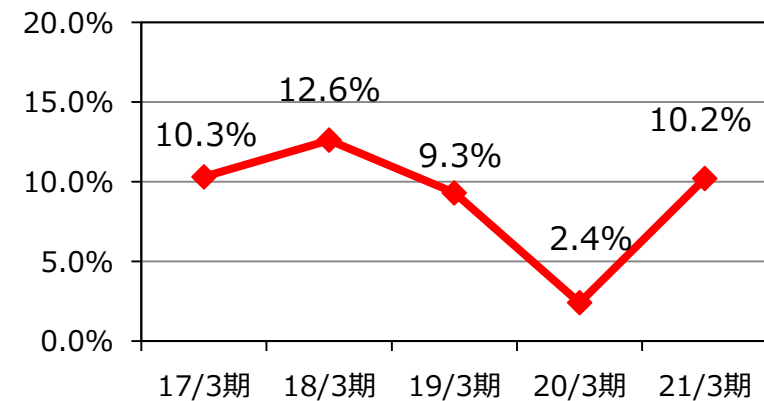


※借入依存度 = 借入金残高 / 総資産

◆自己資本比率



◆自己資本当期純利益率(ROE)



1. 2022年3月期第1四半期 決算概要
- 2. 2022年3月期第1四半期 トピックス**
3. 2022年3月期 見通し
4. 参考資料

2021年4月14日 新発売

SEED

SEED 1dayPure
シートワンデービューア ヒューマポート View Support

SEED 1dayPure
32
VS ZONE

スマホで息抜き?
あなたは休めても 瞳は休めていません。

現代人の「スマホ眼」に。
近くを見つづける瞳をサポートするレンズ

View Support シリーズ

販売名: シード1dayPure UP
承認番号: 22100BZX00759000

販売名: シード Eye coffret 1day UV-M
承認番号: 23000BZX00077000

サークルレンズも!
スマホも、オシャレも、
手放したくないから。

Eye coffret
1day UV
Rich make
View Support

Eye coffret
1day UV M
View Support

「現代人のスマホ眼(め)」に近くを見つづける瞳をサポートするレンズ

スマートフォンやパソコンは、現代人にとって必要不可欠なツールである一方、目にストレスを与える要因にもなっている。
当製品は、デジタルデバイス使用時をはじめとする「近くを見つづける瞳のサポート」による、ピント調節の負担軽減を目指して開発。

新商品 | シード Eye coffret 1day UV M 新色追加

2021年7月7日 新発売

SEED

ふんわりフチで、
瞳に透明感を。

New! ふんわりニュアンス

くっきりアクセント

スマホ眼用
乱視用も

フレ、フレ、私たち。アイコフレ、で。

Eye coffret
1day UV M

アイコフレ ワンデー UV M

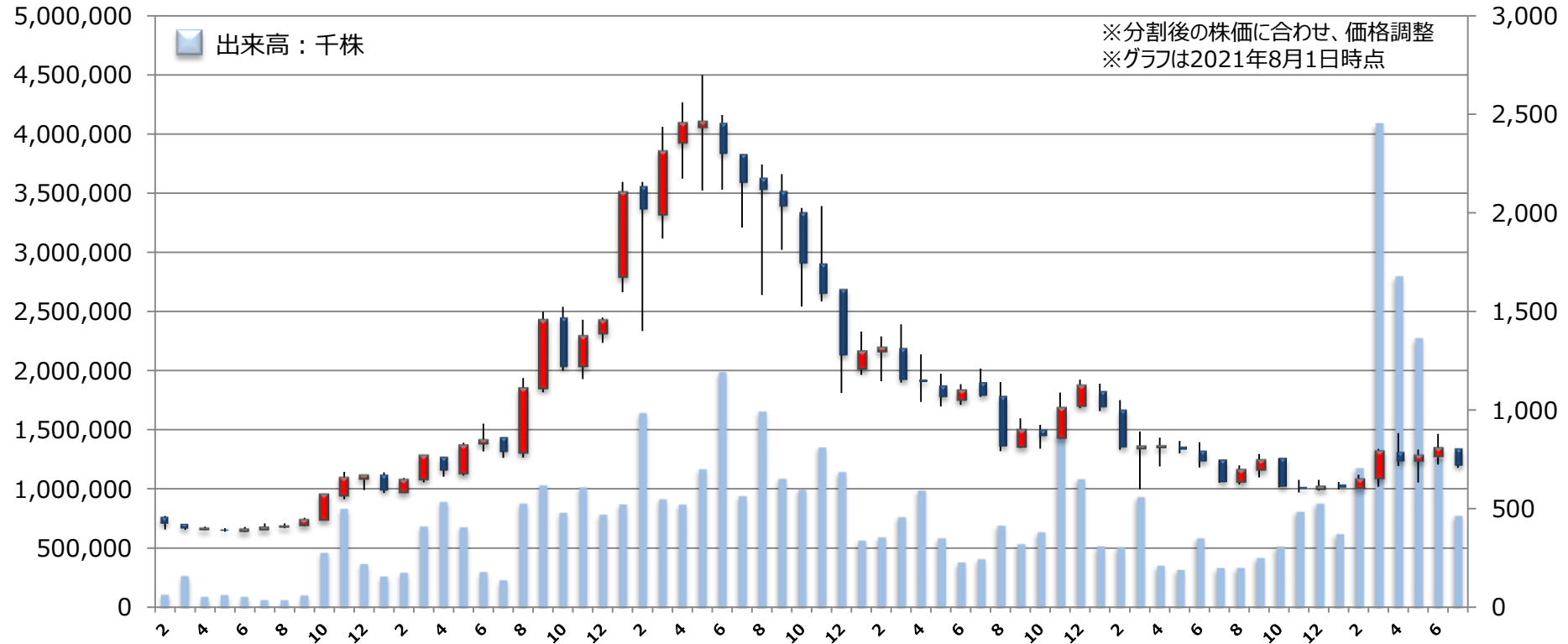
販売名：シード Eye coffret 1day UV-M 承認番号：23000BZX00077000

“ふんわりニュアンス” 2色を追加

2012年7月より展開している「シード Eye coffret 1day UV M」。“バレずに・とにかく自然に瞳を大きく見せたい”という近年のサークルレンズへのニーズの変化に対応し、グレーカラーの「Sheer make」・ブラウンカラーの「Sweetie make」を追加。

新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について

「上場維持基準への適合に向けた計画書」を作成し、プライム市場の全ての基準の充足を目指してまいります。



一次判定結果

流通株式時価総額：基準未達

今後の取組

- ・事業の拡大を通じた、利益額・利益率の向上
- ・バランスシートの質の向上
- ・IR活動の推進・強化、情報発信の充実

統合報告書 -SEED Report2021- を発行

SEED
「見える」をサポートします

SEED Report 2021

「見える」に新たな価値を

最先端の技術を活用し高機能・高付加価値のコンタクトレンズを開発しています。

大と小のOOLレンズを併用した動物治療用商品を発売

医療用コンタクトレンズの高精細

「見える」よるごびを多くの方に

国内最大の取扱店舗

SEED ESG ● 環境課題解決に向けて

循環型環境事業経営の実現を目指し環境リスクの低減に取り組んでいます。

環境規制への対応

資源削減

環境活動への対応

環境活動への対応

環境活動への対応

SEED ESG ● シードの技術戦略

最先端の技術を活用し高機能・高付加価値のコンタクトレンズを開発しています。

最先端の技術を活用し高機能・高付加価値のコンタクトレンズを開発しています。

最先端の技術を活用し高機能・高付加価値のコンタクトレンズを開発しています。

SEED ESG ● 社外役員対話

多様なお客さまの「見える」を支えながらサステナブルな成長と企業価値の向上を目指します。

社外役員対話

社外役員対話

社外役員対話

当社の価値創造プロセスを始め、当社の戦略や、「社員の多様性を尊重し働きやすい環境作り」「環境リスク低減への取り組み」等、ESGの観点からの様々な取り組みについて紹介

最先端の技術を活用し高機能・高付加価値のコンタクトレンズを開発しています



シードの技術開発テーマ

複雑なレンズ設計、パーソナライゼーションの研究をし続ける

テクニカルレンズ

医療用・治療用レンズ、スマートコンタクトレンズ等の
研究開発をし続ける

医療用デバイス

薬剤を長時間かけてレンズから放出させる研究をし続ける

医薬品との融合 (DDSコンタクトレンズ)

オルソをはじめとした近視進行抑制ためのレンズの研究をし続ける

近視進行抑制

プラスチックを主要材料とするコンタクトレンズを製造している責任として、製造過程において排出されるプラスチックやお客様の手に渡った後のプラスチックケースのリサイクルに取り組んでいます。

産業廃棄物を有価物として再資源化

プラスチック混合物の再資源化フロー構築

シード鴻巣研究所のコンタクトレンズ製造工程で産業廃棄物として処理していたプラスチック混合物有価物として再資源化するフローを2021年4月に構築いたしました。



プラスチック高度リサイクル・システム「ドックス」

BLUE SEED PROJECT ~海に愛(Eye)を~

プラスチック廃材のリサイクル

プラスチック製品を使用している企業としての責任から、持続可能な社会を目指し発足したプロジェクトです。



2019年7月～2021年6月末までに
1,678kgのブリスターを回収し、リサイクル事業者へ提供

眼科・販売店145店舗（子会社含む）、8企業※に回収箱設置のご協力をいただいております、順次拡大しております。

※2021年8月末現在

2021年7月

新型コロナウイルスワクチンの職域接種完了

地域の負担軽減と新型コロナウイルスワクチン接種の加速化を図ることを目的に、政府の発表方針に基づき、当社従業員及び保育所の教職員等を対象に、7月までに職域接種を完了



2021年5月

放課後児童クラブ「学童保育ふくろうの森」を増設

鴻巣市における学童施設の不足が問題となっていることから、より多くの子どもたちの受け入れを目的として放課後児童クラブの建物を増設



2020年11月

SEED VIETNAM サッカー国際大会開催

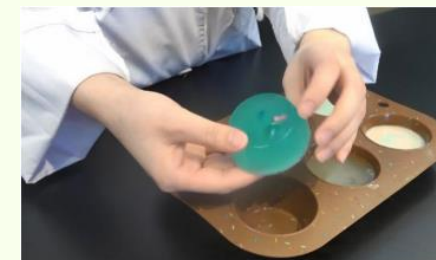
ベトナムの日系スポーツスクール「Sakura Sports Academy」と協力し、“2020 SEED VIETNAM サッカー国際大会”を開催
スポーツを通じて日本教育を世界に発信し、現地の子どもたちが夢を持ち、叶えることができるよう支援



2020年8月

シード社員による子供向け理科実験教室配信開始

子どもたちに理科の楽しさや不思議を伝えるため、コンタクトレンズに関連した「見える」「光」「ゲル」をキーワードに、実験教室のYouTube配信を実施。
第7回は「ぷるぷるせっけんをつくってみよう」を6月29日（火）より配信



1. 2022年3月期第1四半期 決算概要
2. 2022年3月期第1四半期 トピックス
- 3. 2022年3月期 見通し**
4. 参考資料

2022年3月期 | 見通し

連結

[百万円] 百万円未満切捨て

	2021年3月期	2022年3月期見通し	＜参考＞前期比較※	
			増減額	増減率
売上高	28,617	29,500	+883	+3.1%
		30,210※	+1,593	+5.6%
営業利益	1,195	1,250	+55	+4.5%
(営業利益率)	4.2%	4.1%	△0.1%	
経常利益	1,211	1,150	△61	△5.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,129	600	△529	△46.9%

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等適用前とした場合

- 売上高 : EDOF、View Support、オルソ等高付加価値レンズの販売強化等により、売上高の回復とマーケットシェアを維持
- 営業利益 : 破棄・工程内のムダ削減による粗利率の向上。競争力維持のための投資は実施

国内営業

- ・Pureシリーズを中心とした、新規患者の創造
- ・積極的な営業活動を行い、遠近（EDOF）、View Support、オルソを伸ばす
- ・新色を発売し、カラコンのシェア拡大
- ・DXを活用し、物流も含めたサービスの向上
- ・企業ブランディング

海外営業

- ・販売国・販売商品など「面」を増やす販売戦略を継続
- ・戦略商品（EDOF、Silfa、オルソ）の拡大
- ・中国現法は変化の激しい市場環境に適応し、海外事業の中心となって全体をけん引

財務の健全性強化

- ・連結収支改善、連結子会社の黒字化
- ・廃棄ロスの削減、粗利率の向上
- ・借入金の圧縮

生産体制

- ・さらなる生産の効率化、省人化
- ・生産計画に基づく生産数の実現と、適正在庫の維持
- ・シリコンハイドロゲル素材を用いた製品の増産体制確立

研究開発

- ・医薬品を配合したコンタクトレンズの実用化の推進
- ・近視進行抑制分野への展開を目指した製品の開発の推進
- ・センシング技術に関する研究開発の推進

その他

- ・プライム市場への移行を目指し、企業価値のさらなる向上
- ・本社老朽化に対応し、2024年新社屋設立に向け、準備を開始

1. 2022年3月期第1四半期 決算概要
2. 2022年3月期第1四半期 トピックス
3. 2022年3月期 見通し
4. **参考資料**

- 本社：東京都文京区本郷二丁目40番2号
- 設立：1957年10月9日(昭和32年)
- 上場：1989年12月(平成元年12月) 店頭公開(現 JASDAQ市場) 証券コード：7743
- 資本金：1,841百万円
- 従業員：988名(連結) ※2021年3月31日現在
- 営業所：8 (札幌・東京・名古屋・大阪・福岡 他)、その他駐在12 (盛岡・静岡 他) ※2021年4月1日現在
- 工場・研究所：シード鴻巣研究所(埼玉県鴻巣市)
- 沿革
 - 1957年10月 会社設立 商号「(株)東京コンタクトレンズ研究所」
 - 1985年11月 ブランド名をマイコンから「シード(SEED)」に変更
 - 1987年2月 商号変更「(株)シード」
 - 2007年7月 鴻巣研究所を竣工
 - 2011年1月 鴻巣研究所 ISO13485取得、CEマーキング指令適合
 - 2014年3月 東京証券取引所市場第二部に市場変更
 - 2014年8月 鴻巣研究所2号棟竣工
 - 2016年6月 研究棟竣工
 - 2017年3月 東京証券取引所市場第一部に指定
 - 2017年9月 鴻巣研究所3号棟竣工
 - 2017年10月 おかげさまで創立60周年
 - 2018年4月 保育・児童施設 ふくろうの森 開園
 - 2020年11月 鴻巣研究所 製品・資材倉庫棟 新設



鴻巣研究所



「東京コンタクトレンズ研究所」
当時の社屋



保育・児童施設 ふくろうの森

取扱商品 | コンタクトレンズ

1day・2weekからハードコンタクトレンズまで、幅広い商品展開で細分化するニーズにきめ細かく対応しています。

■純国産Pureシリーズ



シード1dayPure
うるおいプラス

乱視用



シード1dayPure
うるおいプラス乱視用

NEW



シード1dayPure
View Support

遠近両用



シード1dayPure
マルチステージ

遠近両用



シード1dayPure
EDof

乱視用



シード2weekPure
うるおいプラス乱視用



シード2weekPure
うるおいプラス

遠近両用



シード2weekPure
マルチステージ

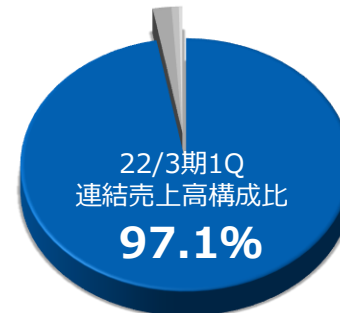
■Fineシリーズ



シード1dayFine UV plus



シード2weekFine UV plus



■従来型コンタクトレンズ

ハードコンタクトレンズ
全7種8品

ソフトコンタクトレンズ
全4種

■サークルレンズ

NEW



シード Eye coffret 1day UV M



ヒロインメイク
1day UV M

NEW

乱視用



シード Eye coffret 1day UV M
View Support TORIC

■カラーレンズ



ジルスチュアート 1day UV

■オルソケラトロジーレンズ

ブレスオーコレクト

■特殊レンズ

シード 虹彩付ソフト
シード Bi-Expert
ユーソフト

コンタクトレンズケア用品事業

コンタクトレンズを快適にお使いいただくためのケア用品を各種提供しています。



フォレストリーフ
ソフトコンタクトレンズ用
洗浄・保存・すすぎ液

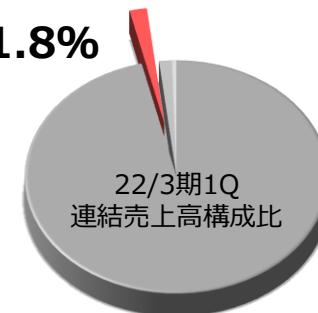


ピュアティモイスト
酸素透過性ハードコンタクトレンズ用
酵素洗浄保存液



ジェルクリンW
酸素透過性ハード・
ソフトコンタクトレンズ用洗浄液

1.8%



眼鏡事業

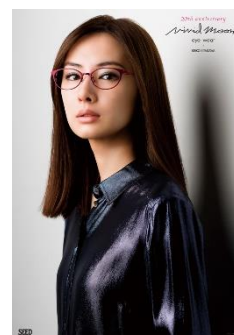
イメージキャラクターを採用したオリジナルブランドのメガネフレームなどを展開しています。



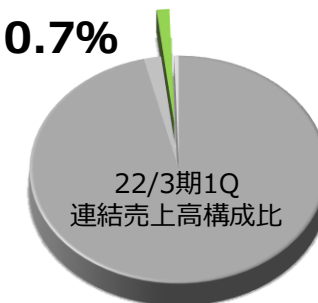
プラスミックス
松岡広大さんイメージキャラクター



ビビッドムーン
北川景子さんイメージキャラクター



0.7%



国内関係会社

*株式会社シードアイサービス

*株式会社アイスペース

*株式会社ユニバーサルビュー

横浜近視予防研究所株式会社

海外子会社

*実瞳商貿有限公司 (中華人民共和国)

*SEED INTERNATIONAL LTD.
(イギリス)

*上海実瞳光学科技有限公司 (中華人民共和国)

*Wöhlk Contactlinsen GmbH
(ドイツ)

上海実瞳商務咨询有限公司 (中華人民共和国)

*SEED Contact Lens Europe GmbH
(ドイツ)

*台灣實瞳股份有限公司 (台湾)

*Sensimed SA
(スイス)

*SEED CONTACTLENS ASIA PTE.LTD.
(シンガポール共和国)

SEED CONTACT LENS (M)SDN.BHD
(マレーシア)

*Contact Lens Precision Laboratories Ltd.
(イギリス)

SEED CONTACT LENS (ANZ) PTY LTD.
(オーストラリア)

*Ultravision international Ltd.
(イギリス)

SEED CONTACT LENS VIET NAM CO, LTD.
(ベトナム)

SEED

「見える」をサポートします

本資料に関するお問い合わせ

株式会社シード 経営企画部

TEL 03-3813-1650

またはホームページお問い合わせフォーム

<https://www.seed.co.jp/contact/>

当資料の見込みに関しては、現時点において入手可能な情報及び当社の計画・戦略に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の経済情勢・業界動向等、様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料の見通しや目標数値等に全面的に依存しての投資判断により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。